

私のイチョ押し

趣味は旅です。日本には「鉄ちゃん」と呼ばれる鉄道ファンが多いですが、私もその一人です。台湾と日本には松山駅、板橋駅など同じ名前の駅が32カ所あります。近年はそんな「同名駅めぐり」を楽しんできました。残念ながら県内にはありませんが、人生の約3分の1を日本で過ごし、その間、47都道府県は全て「1周」どころか、最低でも「3周」はしています。旅をしていると、いたる所で台湾と日本の絆や関係の深さを感じることがあり、心身共にほかほか温かくなってしまう。

台北駐日経済文化代表処
横浜分処

張淑玲処長



「もっと多くの人に台湾を訪れてほしい」と話す台北駐日経済文化代表処横浜分処長の張淑玲さん

台湾と日本の絆、各地で実感

鉄道と温泉

旅のもう一つの楽しみは温泉です。「温泉100選」などで紹介される場所はほぼ制覇しました。温泉にも「姉妹関係」があるんですよ。例えば北投温泉(台北市)は道後温泉(松山市)と姉妹温泉。そうした場所には両方に行って共通点を探してみるのも面白いですよ。ただ、いまは(コロナ禍で)台湾に行けず、「台湾ロス」になっている華僑や日本のファンも多いと聞きます。先日、横浜市役所で「台湾ウィークin横浜」を開催しました。しばらくの間はこうしたイベントで「台湾の旅」を味わってみてはいかがでしょうか。

【メモ】1968年生まれの53歳。台北市出身。91年、台湾の淡江大卒業。行政院(内閣に相当)で外交部長秘書官などを務める。94年に淡江大院修了。2001年、東京・港区の台北駐日経済文化代表処(大使館に相当)着任。同処政務部一等秘書、同部長、台湾日本関係協会秘書長などを経て19年から同代表処横浜分処長。「台日友好を深め、台湾をもっと身近に感じてほしい」